

◆ 平成 18 年度
決算説明資料

◇ 決算の概況

◇ 貸出金等の状況

◆ 地域のお客さまとともに
～平成 18 年度決算ハイライト～

株式会社 静岡銀行

【目 次】

平成 18 年度決算説明資料

I. 決算の概況

1. 損益状況	単体・連結	1
2. 業務純益	単体	3
3. 利鞘	単体	3
4. 有価証券関係損益	単体	3
5. 有価証券の評価損益		
①有価証券の評価基準		4
②評価損益	単体・連結	4
6. 退職給付関連		
①退職給付債務等	単体・連結	5
②退職給付費用	単体・連結	5
7. ROE	単体	5
8. 預金、貸出金の残高	単体	5
9. 自己資本比率（国際統一基準）	単体・連結	6

II. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単体・連結	7
2. 貸倒引当金の状況	単体・連結	9
3. 債務者区分別引当率	単体	9
4. リスク管理債権の保全状況	単体・連結	10
5. 金融再生法開示債権	単体・連結	10
6. 金融再生法開示債権の保全状況	単体・連結	11
7. 自己査定結果（債務者区分別）	単体・連結	12
8. 不良債権のオフバランス化実績	単体	13
9. 与信費用比率	単体	13
10. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	単体	14
②業種別貸出金＜うち県内＞	単体	14
③業種別リスク管理債権	単体	14
④消費者ローン残高	単体	15
⑤中小企業等貸出比率	単体	15
11. 国別貸出状況等		
①特定海外債権残高	単体	15
②アジア向け貸出金	単体	15
③中南米主要国向け貸出金	単体	15
④ロシア向け貸出金	単体	15

地域のお客さまとともに

～平成 18 年度決算ハイライト～

1. 地域のお客さまとともに	1
2. 決算の状況（連結・単体）	2
3. 貸出金の状況	4
4. 有価証券の状況	5
5. 預金・預り資産の状況	6
6. 健全性	
①与信費用の状況	7
②不良債権の状況	8
③自己資本比率の状況	9
7. 配当の状況	10
8. 地域経済活性化への取り組み	
①創業・新事業の育成支援	11
②経営改善・事業再生支援	12
9. 業績予想	13
10. 決算データ編	14

I. 決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

		19年3月期		18年3月期
			18年3月期比	
業務粗利益		133,537	9,205	124,331
(除く国債等債券損益)		135,104	6,061	129,043
国内業務粗利益		128,378	7,439	120,939
(除く国債等債券損益)		128,253	7,289	120,964
資金利益		108,603	4,564	104,038
役務取引等利益		17,362	△ 18	17,380
特定取引利益		416	798	△ 382
その他業務利益		1,996	2,094	△ 97
(うち国債等債券損益)		124	149	△ 24
国際業務粗利益		5,158	1,766	3,391
(除く国債等債券損益)		6,850	△ 1,228	8,078
資金利益		3,417	△ 1,164	4,581
役務取引等利益		429	44	384
特定取引利益		1,801	△ 134	1,935
その他業務利益		△ 490	3,019	△ 3,510
(うち国債等債券損益)		△ 1,692	2,994	△ 4,686
経費 (除く臨時処理分)	(△)	74,061	872	73,189
人件費	(△)	32,590	△ 932	33,522
物件費	(△)	37,357	1,691	35,666
税金	(△)	4,113	113	3,999
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)		59,475	8,332	51,142
(除く国債等債券損益)		61,042	5,188	55,854
①一般貸倒引当金繰入額	(△)	△ 1,277	△ 3,844	2,566
業務純益		60,752	12,177	48,575
うち国債等債券損益		△ 1,567	3,144	△ 4,711
(金銭の信託運用見合費用)	(△)	—	—	—
臨時損益		6,040	1,914	4,126
②不良債権処理額	(△)	5,253	3,149	2,104
貸出金償却	(△)	786	785	1
個別貸倒引当金繰入額	(△)	3,490	2,108	1,382
延滞債権等売却損	(△)	975	255	720
(貸倒償却引当費用 ①+②)	(△)	3,976	△ 695	4,671
株式等関係損益		4,644	1,053	3,590
株式等売却益		5,449	1,384	4,065
株式等売却損	(△)	30	△ 348	378
株式等償却	(△)	774	678	95
その他の臨時損益		6,650	4,009	2,640
うち退職給付制度改定に伴う収益		5,168	5,168	—
うち退職給付費用(数理計算上の差異償却等)	(△)	1,312	△ 1,030	2,342
経常利益		66,793	14,091	52,702
特別損益		△ 778	7	△ 786
うち固定資産処分損益		△ 730	△ 263	△ 466
うち減損損失	(△)	48	△ 273	322
税引前当期純利益		66,014	14,098	51,915
法人税、住民税及び事業税	(△)	19,146	3,429	15,717
法人税等調整額	(△)	10,605	5,774	4,830
当期純利益		36,263	4,895	31,368
与信関係費用 (①+②)	(△)	3,976	△ 695	4,671

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位：百万円)

	19年3月期		18年3月期
		18年3月期比	
連結粗利益	144,275	9,884	134,391
資金利益	112,259	3,293	108,966
役務取引等利益	27,903	610	27,293
特定取引利益	1,965	385	1,579
その他業務利益	2,146	5,595	△ 3,448
営業経費	80,720	△ 356	81,076
貸倒償却引当費用 (△)	4,045	△ 650	4,695
貸出金償却 (△)	988	739	249
個別貸倒引当金繰入額 (△)	3,273	2,103	1,169
一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 1,215	△ 3,728	2,512
延滞債権等売却損 (△)	998	234	763
株式等関係損益	4,665	985	3,680
持分法による投資損益	△ 52	△ 52	—
その他	8,625	2,768	5,857
経常利益	72,749	14,592	58,156
特別損益	△ 805	△ 24	△ 780
税金等調整前当期純利益	71,944	14,567	57,376
法人税、住民税及び事業税 (△)	21,355	4,161	17,193
法人税等調整額 (△)	10,790	5,749	5,041
少数株主利益 (△)	1,982	△ 98	2,080
当期純利益	37,815	4,755	33,060

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益－資金調達費用) + (役務取引等収益－役務取引等費用)
+ (特定取引収益－特定取引費用) + (その他業務収益－その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

	19年3月期		18年3月期
		18年3月期比	
連結業務純益	66,708	12,678	54,030

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 連結経常利益 - 単体経常利益

(連結対象会社数)

(単位：社)

	19年3月期		18年3月期
		18年3月期比	
連結子会社数	11	△ 1	12
持分法適用会社数	1	1	—

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	19年3月期		18年3月期
		18年3月期比	
(1) 業務純益（一般貸引繰入前）	59,475	8,332	51,142
職員一人当たり（千円）	19,944	3,388	16,556
(2) 業務純益	60,752	12,177	48,575
職員一人当たり（千円）	20,373	4,647	15,725

(注)職員数は、海外の現地採用を含み、出向者を除いた平均人員を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(%)

	19年3月期		18年3月期
		18年3月期比	
(1) 資金運用利回（A）	1.87	0.14	1.72
（イ）貸出金利回（a）	1.91	0.09	1.82
（ロ）有価証券利回	1.83	0.14	1.68
(2) 資金調達原価（B）	1.45	0.14	1.31
（イ）預金等利回（b）	0.26	0.08	0.18
（ロ）外部負債利回	2.16	1.54	0.62
(3) 預貸金レート差（a）－（b）	1.65	0.01	1.63
(4) 総資金利鞘（A）－（B）	0.41	0.00	0.40

(参考) 国内業務部門

(%)

(1) 資金運用利回（A）	1.59	0.09	1.50
（イ）貸出金利回（a）	1.80	0.06	1.74
（ロ）有価証券利回	1.21	0.01	1.19
(2) 資金調達原価（B）	1.13	0.06	1.06
（イ）預金等利回（b）	0.08	0.07	0.01
（ロ）外部負債利回	0.25	0.16	0.09
(3) 預貸金レート差（a）－（b）	1.71	△ 0.01	1.73
(4) 総資金利鞘（A）－（B）	0.46	0.02	0.43

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	19年3月期		18年3月期
		18年3月期比	
国債等債券損益	△ 1,567	3,144	△ 4,711
売却益	395	△ 309	705
償還益	—	—	—
売却損（△）	1,963	△ 3,453	5,417
償還損（△）	—	—	—
償却（△）	—	—	—

(単位：百万円)

株式等損益	4,644	1,053	3,590
売却益	5,449	1,384	4,065
売却損（△）	30	△ 348	378
償却（△）	774	678	95

5. 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

②評価損益

【単体】

(単位：百万円)

		19年3月末				18年3月末		
		評価損益				評価損益		
		前期比	評価益	評価損		評価益	評価損	
合 計	満期保有目的	45	△ 8	45	—	54	56	1
	子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
	その他有価証券	301,832	11,874	312,956	11,124	289,957	308,450	18,492
	株 式	304,038	9,124	304,464	426	294,913	295,116	202
	債 券	△ 6,329	5,863	1,034	7,363	△ 12,192	947	13,140
	その他	4,123	△ 3,113	7,458	3,334	7,237	12,386	5,149
	合 計	301,878	11,865	313,002	11,124	290,012	308,506	18,493
	株 式	304,038	9,124	304,464	426	294,913	295,116	202
	債 券	△ 6,283	5,854	1,080	7,363	△ 12,138	1,003	13,142
	その他	4,123	△ 3,113	7,458	3,334	7,237	12,386	5,149

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

【連結】

(単位：百万円)

		19年3月末				18年3月末		
		評価損益				評価損益		
		前期比	評価益	評価損		評価益	評価損	
合 計	満期保有目的	△ 3	△ 38	45	49	34	83	48
	その他有価証券	302,757	11,063	313,892	11,134	291,694	310,207	18,513
	株 式	304,768	8,297	305,196	427	296,470	296,673	202
	債 券	△ 6,329	5,863	1,034	7,363	△ 12,192	947	13,140
	その他	4,317	△ 3,098	7,662	3,344	7,416	12,586	5,170
	合 計	302,753	11,024	313,938	11,184	291,729	310,291	18,562
	株 式	304,768	8,297	305,196	427	296,470	296,673	202
	債 券	△ 6,303	5,875	1,080	7,383	△ 12,178	1,003	13,182
	その他	4,288	△ 3,148	7,662	3,373	7,436	12,613	5,177

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

6. 退職給付関連

①退職給付債務等

【単体】

(単位：百万円)

区 分		19年3月末	18年3月末
退職給付債務	(A)	△74,184	△78,715
年金資産	(B)	63,936	56,912
未積立退職給付債務	(C) = (A) + (B)	△10,248	△21,802
未認識数理計算上の差異	(D)	△3,285	2,454
貸借対照表計上額純額	(E) = (C) + (D)	△13,534	△19,348
前払年金費用	(F)	9,562	4,444
退職給付引当金	(E) - (F)	△23,096	△23,792

【連結】

(単位：百万円)

区 分		19年3月末	18年3月末
退職給付債務	(A)	△74,572	△79,060
年金資産	(B)	63,936	56,912
未積立退職給付債務	(C) = (A) + (B)	△10,635	△22,148
未認識数理計算上の差異	(D)	△3,285	2,454
連結貸借対照表計上額純額	(E) = (C) + (D)	△13,921	△19,693
前払年金費用	(F)	9,562	4,444
退職給付引当金	(E) - (F)	△23,484	△24,138

②退職給付費用

【単体】

(単位：百万円)

区 分		19年3月期	18年3月期
退職給付費用		3,113	4,559
勤務費用		1,536	1,942
利息費用		1,470	1,571
期待運用収益		△1,625	△1,297
数理計算上の差異の費用処理額		1,073	2,072
その他（臨時に支払った割増退職金等）		658	269

【連結】

(単位：百万円)

区 分		19年3月期	18年3月期
退職給付費用		3,634	5,035

(注) 1. その他には、臨時に支払った割増退職金、確定拠出年金掛金等を計上しております。

2. 19年3月期は、退職給付制度の改定に伴い、5,168百万円をその他経常収益に計上しております。

7. ROE【単体】

(%)

	19年3月期	18年3月期比	18年3月期
業務純益ベース	11.19	1.82	9.36
基礎的業務純益ベース	11.24	0.47	10.77
当期純利益ベース	6.68	0.63	6.04

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	19年3月期	18年9月期比	18年3月期比	18年9月期	18年3月期
預 金（末残）	6,852,207	153,113	93,131	6,699,093	6,759,075
（平残）	6,668,270	25,296	17,320	6,642,973	6,650,950
貸出金（末残）	5,698,394	180,882	357,499	5,517,512	5,340,895
（平残）	5,495,504	95,282	309,307	5,400,222	5,186,196

9. 自己資本比率（国際統一基準）

「自己資本比率（国際統一基準）」は、平成19年3月期より「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

新基準【単体】		新基準【連結】	
(単位：百万円)		(単位：百万円)	
	19年3月末 [速報値]		19年3月末 [速報値]
(1) 自己資本比率	14.50%	(1) 自己資本比率	14.55%
うちTier I 比率	11.97	うちTier I 比率	12.16
うち中核自己資本比率	11.26	うち中核自己資本比率	11.39
(2) Tier I	558,073	(2) Tier I	578,458
うち税効果相当額	33,282	うち税効果相当額	36,424
(3) Tier II	135,706	(3) Tier II	136,546
うちその他有価証券の貸借対照表計上額 から帳簿価額を控除した額の45%	135,597	うちその他有価証券の連結貸借対照表計上額 から帳簿価額を控除した額の45%	135,947
(4) 控除項目	17,758	(4) 控除項目	23,060
(他の金融機関の資本調達手段の意図 的な保有相当額)	6,588	(他の金融機関の資本調達手段の意図 的な保有相当額)	6,588
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	676,021	(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	691,943
(6) リスクアセット	4,660,486	(6) リスクアセット	4,754,895

※中核自己資本比率＝（Tier I－税効果相当額）÷リスクアセット

自己資本に占める税効果相当額の割合	4.92%	自己資本に占める税効果相当額の割合	5.26%
Tier I に占める "	5.96	Tier I に占める "	6.29

旧基準【単体】		(単位：百万円)			
	19年3月末 [速報値]	18年9月末比		18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
(1) 自己資本比率	13.49%	0.14%	0.02%	13.35%	13.46%
うちTier I 比率	10.59	0.01	0.08	10.58	10.51
うち中核自己資本比率	9.97	0.07	0.31	9.90	9.66
(2) Tier I	569,178	14,455	27,063	554,723	542,115
うち税効果相当額	33,282	△ 2,298	△ 10,605	35,581	43,887
(3) Tier II	162,087	10,801	3,838	151,285	158,248
うちその他有価証券の貸借対照表計上額 から帳簿価額を控除した額の45%	135,597	11,124	5,116	124,472	130,481
(4) 控除項目	6,588	474	452	6,113	6,135
(他の金融機関の資本調達手段の意図 的な保有相当額)	6,588	474	452	6,113	6,135
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	724,677	24,781	30,449	699,895	694,227
(6) リスクアセット	5,369,726	127,451	214,529	5,242,274	5,155,196

※中核自己資本比率＝（Tier I－税効果相当額）÷リスクアセット

自己資本に占める税効果相当額の割合	4.59%	△ 0.49%	△ 1.72%	5.08%	6.32%
Tier I に占める "	5.84	△ 0.56	△ 2.24	6.41	8.09

旧基準【連結】		(単位：百万円)			
	19年3月末 [速報値]	18年9月末比		18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
(1) 自己資本比率	13.66%	0.10%	0.01%	13.55%	13.64%
うちTier I 比率	10.86	0.02	0.16	10.83	10.69
うち中核自己資本比率	10.18	0.08	0.40	10.10	9.78
(2) Tier I	589,331	16,378	31,130	572,953	558,200
うち税効果相当額	36,424	△ 2,521	△ 10,790	38,946	47,215
(3) Tier II	163,946	10,789	3,525	153,157	160,421
うちその他有価証券の連結貸借対照表 計上額から帳簿価額を控除した額の45%	135,947	11,093	4,741		131,206
(4) 控除項目	11,807	2,427	5,671	9,379	6,135
(他の金融機関の資本調達手段の意図 的な保有相当額)	6,588	474	452	6,113	6,135
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	741,470	24,740	28,985	716,730	712,485
(6) リスクアセット	5,425,998	138,999	206,087	5,286,998	5,219,911

自己資本に占める税効果相当額の割合	4.91%	△ 0.52%	△ 1.71%	5.43%	6.62%
Tier I に占める "	6.18	△ 0.61	△ 2.27	6.79	8.45

Ⅱ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

○部分直接償却は実施しておりません。

【単体】

(単位：百万円)

		19年3月末		18年9月末	18年3月末
			18年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	7,501	△ 795	2,136	5,364
	延滞債権額	161,599	△ 4,845	△ 24,090	185,690
	3カ月以上延滞債権額	1,172	△ 903	235	937
	貸出条件緩和債権額	26,499	△ 1,428	△ 918	27,418
	合 計	196,772	△ 7,972	△ 22,637	204,745

貸出金残高(末残)	5,698,394	180,882	357,499	5,517,512	5,340,895
(%)					

貸出金残高比	破綻先債権額	0.13	△ 0.01	0.03	0.15	0.10
	延滞債権額	2.83	△ 0.18	△ 0.64	3.01	3.47
	3カ月以上延滞債権額	0.02	△ 0.01	0.00	0.03	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.46	△ 0.04	△ 0.04	0.50	0.51
	合 計	3.45	△ 0.25	△ 0.65	3.71	4.10

<ご参考>

19年3月末に部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権

【単体】

(単位：百万円)

		19年3月末		
		部分直接償却前	部分直接償却額	部分直接償却後
リスク管理債権	破綻先債権額	7,501	4,326	3,174
	延滞債権額	161,599	10,305	151,294
	3カ月以上延滞債権額	1,172	—	1,172
	貸出条件緩和債権額	26,499	—	26,499
	合 計	196,772	14,631	182,141

貸出金残高(末残)	5,698,394	14,631	5,683,762
(%)			

貸出金残高比	破綻先債権額	0.13		0.05
	延滞債権額	2.83		2.66
	3カ月以上延滞債権額	0.02		0.02
	貸出条件緩和債権額	0.46		0.46
	合 計	3.45		3.20

【連結】

(単位:百万円)

		19年3月末			18年9月末	18年3月末
			18年9月末比	18年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	7,951	△ 702	2,263	8,654	5,687
	延滞債権額	164,414	△ 5,456	△ 24,898	169,870	189,313
	3カ月以上延滞債権額	1,172	△ 903	235	2,076	937
	貸出条件緩和債権額	26,667	△ 1,464	△ 950	28,132	27,618
	合 計	200,206	△ 8,527	△ 23,350	208,734	223,556

貸出金残高(末残)	5,694,075	193,899	352,792	5,500,175	5,341,282
(%)					

貸出金残高比	破綻先債権額	0.13	△ 0.01	0.03	0.15	0.10
	延滞債権額	2.88	△ 0.20	△ 0.65	3.08	3.54
	3カ月以上延滞債権額	0.02	△ 0.01	0.00	0.03	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.46	△ 0.04	△ 0.04	0.51	0.51
	合 計	3.51	△ 0.27	△ 0.66	3.79	4.18

(注) 連結リスク管理債権は、対象となる資産を有する当行、静銀リース(株)、静銀信用保証(株)、静銀ディーシーカード(株)、欧州静岡銀行の5社連結ベースです。

〈ご参考〉

19年3月末に部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権

【連結】

(単位:百万円)

		19年3月末		
		部分直接償却前	部分直接償却額	部分直接償却後
リスク管理債権	破綻先債権額	7,951	4,650	3,300
	延滞債権額	164,414	11,997	152,416
	3カ月以上延滞債権額	1,172	—	1,172
	貸出条件緩和債権額	26,667	—	26,667
	合 計	200,206	16,648	183,558

貸出金残高(末残)	5,694,075	16,648	5,677,427
(%)			

貸出金残高比	破綻先債権額	0.13		0.05
	延滞債権額	2.88		2.68
	3カ月以上延滞債権額	0.02		0.02
	貸出条件緩和債権額	0.46		0.46
	合 計	3.51		3.23

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	19年3月末			18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
貸倒引当金	55,430	△ 4,352	△ 7,984	59,782	63,414
一般貸倒引当金	26,489	△ 322	△ 1,277	26,812	27,767
個別貸倒引当金	28,940	△ 4,029	△ 6,707	32,969	35,647

貸倒引当金の計上方法

《一般貸倒引当金》

債務者区分	引 当 基 準
正常先債権	債務者区分ごとに、債権の平均残存期間に対する過去5算定期間の貸倒実績率にもとづき、今後の一定期間における予想損失額を算出し一般貸倒引当金に計上しています。
要注意先債権	
要管理先債権	

《個別貸倒引当金》

債務者区分	引 当 基 準
破綻懸念先債権	過去5算定期間の貸倒実績率にもとづき、今後3年間の予想損失率を算出し、Ⅲ分類とされた債権に予想損失率を乗じて個別貸倒引当金に計上しています。
実質破綻先債権	Ⅲ・Ⅳ分類額全額を個別貸倒引当金に計上しています。
破綻先債権	

【連結】

(単位：百万円)

	19年3月末			18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
貸倒引当金	61,316	△ 4,481	△ 8,670	65,797	69,986
一般貸倒引当金	27,999	△ 304	△ 1,215	28,303	29,215
個別貸倒引当金	33,316	△ 4,177	△ 7,454	37,493	40,771

3. 債務者区分別引当率【単体】

(%)

	19年3月末			18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
正常先債権 (対債権全体)	0.26	0.00	0.12	0.25	0.13
要注意先債権 (対債権全体)	1.53	△ 0.30	△ 1.06	1.84	2.60
要管理先債権 (対債権全体)	7.92	△ 0.40	△ 1.81	8.33	9.74
要管理先債権 (対非保全額)	14.42	△ 1.68	△ 4.58	16.10	19.01
その他要注意先債権 (対債権全体)	1.17	△ 0.18	△ 0.93	1.35	2.10
破綻懸念先 (対非保全額)	37.89	△ 3.83	△ 4.33	41.73	42.23

(注) 引当率は、期末における各債務者区分ごとの総与信残高（貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、銀行保証付私募債等）に対する貸倒引当金残高の比率であります。

4. リスク管理債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	19年3月末	18年9月末比		18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	196,772	△ 7,972	△ 22,637	204,745	219,410
担保・保証等による保全額 (B)	138,218	△ 2,862	△ 6,525	141,081	144,744
非保全額 (C)=(A)-(B)	58,554	△ 5,110	△ 16,112	63,664	74,666
貸倒引当金 (D)	30,443	△ 4,264	△ 7,171	34,707	37,615
引当率 (D)/(C)	51.99	△ 2.52	1.61	54.51	50.37
保全率 (B+D)/(A)	85.71	△ 0.14	2.60	85.85	83.11

19年3月末の債権区分別の保全状況

(単位：百万円、%)

	破綻先債権額	延滞債権額	3カ月以上延滞債権額	貸出条件緩和債権額	合 計
貸出金等の残高 (A)	7,501	161,599	1,172	26,499	196,772
担保・保証等による保全額 (B)	2,223	125,409	893	9,692	138,218
非保全額 (C)=(A)-(B)	5,277	36,190	279	16,806	58,554
貸倒引当金 (D)	5,277	22,946	91	2,127	30,443
引当率 (D)/(C)	100.00	63.40	32.66	12.66	51.99
保全率 (B+D)/(A)	100.00	91.80	83.96	44.60	85.71
18年9月末比	—	△ 0.19	33.35	△ 3.04	△ 0.14
18年3月末比	—	3.88	△ 10.68	△ 2.23	2.60

【連結】

(単位：百万円、%)

	19年3月末	18年9月末比		18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	200,206	△ 8,527	△ 23,350	208,734	223,556
担保・保証等による保全額 (B)	138,973	△ 3,060	△ 6,762	142,033	145,735
非保全額 (C)=(A)-(B)	61,233	△ 5,467	△ 16,587	66,700	77,821
貸倒引当金 (D)	32,986	△ 4,574	△ 7,568	37,560	40,554
引当率 (D)/(C)	53.86	△ 2.44	1.75	56.31	52.11
保全率 (B+D)/(A)	85.89	△ 0.14	2.56	86.03	83.33

5. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	19年3月末	18年9月末比		18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	45,484	△ 1,665	2,056	47,150	43,428
危険債権	124,705	△ 4,023	△ 24,363	128,729	149,069
要管理債権	27,672	△ 2,332	△ 683	30,004	28,355
合 計	197,862	△ 8,021	△ 22,991	205,884	220,854

総与信残高	5,842,861	190,595	342,912	5,652,266	5,499,949
-------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.77	△ 0.05	△ 0.01	0.83	0.78
	危険債権	2.13	△ 0.14	△ 0.57	2.27	2.71
	要管理債権	0.47	△ 0.05	△ 0.04	0.53	0.51
	合計	3.38	△ 0.25	△ 0.62	3.64	4.01

【連結】

(単位：百万円)

	19年3月末			18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	48,610	△ 2,120	1,514	50,731	47,096
危険債権	124,938	△ 4,105	△ 24,495	129,043	149,434
要管理債権	27,840	△ 2,368	△ 714	30,209	28,555
合 計	201,390	△ 8,594	△ 23,696	209,984	225,086

(注) 連結ベースの金融再生法開示債権は、当行の連結対象会社11社全社について、自己査定を実施した結果に基づき記載しております。

総与信残高	5,826,377	191,946	343,682	5,634,431	5,482,695
-------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(%)					
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.83	△ 0.06	△ 0.02	0.90
	危険債権	2.14	△ 0.14	△ 0.58	2.29
	要管理債権	0.47	△ 0.05	△ 0.04	0.53
	合計	3.45	△ 0.27	△ 0.64	3.72

6. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	19年3月末			18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
金融再生法開示債権 (A)	197,862	△ 8,021	△ 22,991	205,884	220,854
担保・保証等による保全額 (B)	138,579	△ 2,850	△ 6,731	141,430	145,311
非保全額 (C) = (A) - (B)	59,282	△ 5,171	△ 16,259	64,454	75,542
貸倒引当金 (D)	31,159	△ 4,337	△ 7,278	35,497	38,437
引当率 (D) / (C)	52.56	△ 2.51	1.67	55.07	50.88
保全率 (B + D) / (A)	85.78	△ 0.14	2.58	85.93	83.19

19年3月末の金融再生法開示債権区分別の保全状況

(単位：百万円、%)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
金融再生法開示債権 (A)	45,484	124,705	27,672	197,862
担保・保証等による保全額 (B)	24,634	103,359	10,586	138,579
非保全額 (C) = (A) - (B)	20,850	21,346	17,086	59,282
貸倒引当金 (D)	20,850	8,089	2,219	31,159
引当率 (D) / (C)	100.00	37.89	12.98	52.56
保全率 (B + D) / (A)	100.00	89.36	46.27	85.78
18年9月末比	—	△ 0.28	△ 1.57	△ 0.14
18年3月末比	—	4.45	△ 2.14	2.58

【連結】

(単位：百万円、%)

	19年3月末			18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
金融再生法開示債権 (A)	201,390	△ 8,594	△ 23,696	209,984	225,086
担保・保証等による保全額 (B)	139,347	△ 3,051	△ 6,967	142,399	146,315
非保全額 (C) = (A) - (B)	62,042	△ 5,542	△ 16,728	67,584	78,770
貸倒引当金 (D)	33,781	△ 4,662	△ 7,668	38,444	41,449
引当率 (D) / (C)	54.45	△ 2.43	1.82	56.88	52.62
保全率 (B + D) / (A)	85.96	△ 0.15	2.54	86.12	83.41

7. 自己査定結果（債務者区分別）

【単体】

(単位：百万円)

	19年3月末	18年9月末比		18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
破綻先債権 (A)	7,501	△ 818	2,134	8,319	5,366
実質破綻先債権 (B)	37,983	△ 846	△ 77	38,830	38,061
破綻懸念先債権 (C)	124,705	△ 4,023	△ 24,363	128,729	149,069
要注意先債権 (D)	914,265	98,597	73,994	815,667	840,270
要管理先債権	49,265	△ 7,717	△ 4,969	56,982	54,234
うち要管理債権（貸出金のみ） (E)	27,672	△ 2,332	△ 683	30,004	28,355
その他要注意先債権	865,000	106,315	78,963	758,684	786,036
正常先債権 (F)	4,758,405	97,687	291,225	4,660,718	4,467,180
総与信残高 (A)+(B)+(C)+(D)+(F)	5,842,861	190,595	342,912	5,652,266	5,499,949

※総与信残高：貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、銀行保証付私募債等

<ご参考>

金融再生法開示債権 (A)+(B)+(C)+(E)	197,862	△ 8,021	△ 22,991	205,884	220,854
---------------------------	---------	---------	----------	---------	---------

【連結】

(単位：百万円)

	19年3月末	18年9月末比		18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
破綻先債権 (A)	7,973	△ 728	2,272	8,701	5,700
実質破綻先債権 (B)	40,637	△ 1,392	△ 757	42,029	41,395
破綻懸念先債権 (C)	124,938	△ 4,105	△ 24,495	129,043	149,434
要注意先債権 (D)	919,740	97,783	74,191	821,956	845,548
要管理先債権	49,434	△ 7,753	△ 5,000	57,187	54,434
うち要管理債権（貸出金のみ） (E)	27,840	△ 2,368	△ 714	30,209	28,555
その他要注意先債権	870,306	105,537	79,192	764,768	791,114
正常先債権 (F)	4,733,088	100,388	292,472	4,632,699	4,440,616
総与信残高 (A)+(B)+(C)+(D)+(F)	5,826,377	191,946	343,682	5,634,431	5,482,695

※総与信残高：【単体】に記載の総与信のほか、クレジットカード会社のカード債権・求償債権、リース会社のリース債権・割賦債権、信用保証会社の求償債権等

<ご参考>

金融再生法開示債権 (A)+(B)+(C)+(E)	201,390	△ 8,594	△ 23,696	209,984	225,086
---------------------------	---------	---------	----------	---------	---------

8. 不良債権のオフバランス化実績【単体】

①破綻懸念先以下の債権残高

(単位：百万円)

	18年3月末 (A)	19年3月末			既存分のオフバランス化 (B) - (A)	債権残高の増減 (D) - (A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権合計	192,498	133,825	36,364	170,190	△ 58,672	△ 22,307

②オフバランス化の内訳 (単位：百万円)

	19年3月期	
(a) 債権流動化	△ 3,692	(a) 債権売却 (バルクセール等)
(b) 直接償却	—	(b) (c) (d) 以外の直接償却
(c) 清算型処理	△ 876	(c) 清算型倒産手続き (破産、特別清算) による債権切捨て、直接償却
(d) 再建型処理	△ 3,481	(d) 再建型倒産手続き (会社更生、民事再生、会社整理) による債権切捨て、私的整理による債権放棄等
(e) 再生ファンドへの売却	△ 5,430	(e) 静岡中小企業支援ファンド ” パートナー ” への売却等
(f) 回収、返済	△ 27,684	(f) 回収、返済等
小 計	△ 41,165	(g) 債務者の業況改善等
(g) 業況改善	△ 17,506	
合 計	△ 58,672	

9. 与信費用比率【単体】

(単位：百万円、%)

	19年3月期	18年9月期比		18年9月期	18年3月期
		18年9月期比	18年3月期比		
与信費用 (A)	3,976	530	△ 695	3,445	4,671
不良債権処理額 (B)	5,253	853	3,149	4,400	2,104
貸出金 (平残) (C)	5,495,504	95,282	309,307	5,400,222	5,186,196
与信費用比率 (A)/(C)	0.07	△ 0.05	△ 0.01	0.12	0.09

(注) 与信費用は、不良債権処理額に一般貸倒引当金繰入額を加えた金額であります。

<ご参考>業務純益 (一般貸倒引当金繰入前) に対する比率

(単位：百万円、%)

	19年3月期	18年9月期比		18年9月期	18年3月期
		18年9月期比	18年3月期比		
与信費用/業純 (一般貸引繰入前) (A)/(D)	6.68	△ 5.06	△ 2.44	11.75	9.13
不良債権処理額/業純 (一般貸引繰入前) (B)/(D)	8.83	△ 6.17	4.71	15.01	4.11
業務純益 (一般貸引繰入前) (D)	59,475	30,161	8,332	29,313	51,142

10. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円、%)

	19年3月末		18年9月末		18年3月末	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
国内店分 (除く 特別国際金融取引勘定)	5,583,814	100.00	5,426,036	100.00	5,256,969	100.00
製造業	998,695	17.89	981,903	18.10	928,798	17.67
農業	5,982	0.11	5,253	0.10	6,745	0.13
林業	93	0.00	76	0.00	96	0.00
漁業	2,969	0.05	3,005	0.06	6,627	0.13
鉱業	16,048	0.29	16,672	0.31	13,531	0.26
建設業	277,916	4.98	262,872	4.84	275,224	5.23
電気・ガス・熱供給・水道業	46,031	0.82	47,293	0.87	43,682	0.83
情報通信業	33,518	0.60	30,140	0.56	25,717	0.49
運輸業	204,664	3.66	201,402	3.71	188,413	3.58
卸売・小売業	733,675	13.14	721,180	13.29	717,762	13.65
金融・保険業	350,205	6.27	344,638	6.35	322,905	6.14
不動産業	329,677	5.90	310,607	5.72	298,883	5.69
各種サービス業	681,653	12.21	657,822	12.12	653,325	12.43
地方公共団体	118,266	2.12	124,886	2.30	117,923	2.24
その他	1,784,415	31.96	1,718,280	31.67	1,657,331	31.53

②業種別貸出金【単体】＜うち県内＞

(単位：百万円、%)

	19年3月末		18年9月末		18年3月末	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
国内店分 (除く 特別国際金融取引勘定)	3,825,447	100.00	3,719,674	100.00	3,623,195	100.00
製造業	726,863	19.00	717,973	19.30	679,276	18.75
農業	4,368	0.11	4,391	0.12	5,843	0.16
林業	93	0.00	76	0.00	96	0.00
漁業	2,956	0.08	2,997	0.08	6,603	0.18
鉱業	4,703	0.12	4,339	0.12	4,330	0.12
建設業	232,998	6.09	218,192	5.87	228,060	6.29
電気・ガス・熱供給・水道業	19,681	0.52	22,060	0.59	18,824	0.52
情報通信業	10,923	0.29	11,332	0.30	11,102	0.31
運輸業	126,176	3.30	122,141	3.28	111,868	3.09
卸売・小売業	470,350	12.30	464,779	12.49	467,910	12.91
金融・保険業	31,493	0.82	34,873	0.94	36,784	1.02
不動産業	159,045	4.16	148,007	3.98	147,812	4.08
各種サービス業	434,234	11.35	410,177	11.03	405,085	11.18
地方公共団体	117,564	3.07	124,132	3.34	117,115	3.23
その他	1,483,994	38.79	1,434,199	38.56	1,382,480	38.16

③業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円、%)

	19年3月末		18年9月末		18年3月末	
	リスク管理債権残高	比率	リスク管理債権残高	比率	リスク管理債権残高	比率
国内店分 (除く 特別国際金融取引勘定)	196,420	3.52	203,864	3.76	218,248	4.15
製造業	45,691	0.82	44,184	0.82	49,248	0.94
農業	2,184	0.04	2,366	0.04	3,740	0.07
林業	14	0.00	14	0.00	15	0.00
漁業	668	0.01	610	0.01	635	0.01
鉱業	246	0.00	167	0.00	183	0.00
建設業	27,631	0.50	27,760	0.51	29,604	0.57
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—
情報通信業	356	0.01	361	0.01	510	0.01
運輸業	4,864	0.09	5,560	0.10	7,494	0.14
卸売・小売業	39,738	0.71	44,120	0.81	50,825	0.97
金融・保険業	90	0.00	15	0.00	24	0.00
不動産業	22,902	0.41	20,001	0.37	16,331	0.31
各種サービス業	39,008	0.70	42,100	0.78	43,647	0.83
地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	13,022	0.23	16,601	0.31	15,985	0.30

(注) 比率は貸出金残高(国内店)に対する割合です。

④消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	19年3月末			18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
消費者ローン残高	1,765,076	78,068	147,434	1,687,008	1,617,642
住宅ローン残高	1,533,019	74,502	141,431	1,458,517	1,391,587
その他ローン残高	232,056	3,565	6,002	228,491	226,054

⑤中小企業等貸出比率【単体】

(単位：百万円、%)

	19年3月末			18年9月末	18年3月末
		18年9月末比	18年3月末比		
中小企業等向け貸出金残高	4,231,763	143,883	246,558	4,087,880	3,985,205
個人向け残高	1,767,537	70,191	132,632	1,697,346	1,634,905
中小企業向け残高	2,464,226	73,692	113,926	2,390,533	2,350,300
中小企業等貸出比率	75.78	0.44	△ 0.02	75.33	75.80

1 1. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

②アジア向け貸出金【単体】

該当ありません。

③中南米主要国向け貸出金【単体】

該当ありません。

④ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。